(略称)モンゴルとの円借款取極

モンゴ	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	日本			
ゴル側	協議	計		借款、							日本側書簡	目		
書簡	时	画の進			平国民	産物の	座物 又	秋の対		智款の	间			
		捗 状況	正使田	利子等の免税	の入国	海上輪	は役務	象	の締結	円借款の供与		次		
		に関	等…		一及び世	送及河	の調		及び					
		する情			滞在に	生産物の海上輸送及び海上保険	生産物又は役務の調達	借款の対象	借款契約の締結及び借款の条件					
		報及び			対する	保険:			条 件:					
		資料			日本国民の入国及び滞在に対する便宜供与:									
ル側書簡		の進捗状況に関する情報及び資料の提供	借款の適正使用等		供与…									
														平 平 平成 成成
	:													
														六 五 五 年 年 十
														月二十五日十二日
			-										(k)	
					<u></u>								7務省	告示 効力発生 東京で
			一六一八	六二	六			二六一六	六一	一六一五	六二五	ページ	(外務省告示第六号)	生
Ō	八	八	八	七	七	七	七	六	五	五	五	·ジ	子号)	

(円借款の供与に関する日

本国政府とモンゴル国政府との

の交換公文)

日本側書簡

栄を有します。 供与される日本国 玉 国政府の代表者と との間の友好関係及び経済協力を強化することを目的として 書簡をもって啓上いたします。 の借款に関して日本国政府の代表者とモンゴ の 間で最近到達した次の了解を確認する光 本大臣は、 日本国とモンゴ ル

1 (1)なる。 海外経済協力基金 道輸送力整 の 関係法 額までの円貨による借款 三十三億二千百万円 (三、三二一、〇〇〇、〇〇〇円) 令 備計画 従 って、 (以下「計画」 (以下「基金」という。)により、 モンゴ (以下「借款」という。)が、 ル国政府に供与されることに という。)の実施のため、 日本国 鉄

(2)供与されることになる。 り公表され 借款は、 た開発途上国へ 千九百九十三年六月二十五日に日本国政 の 資 金協力計 画 の22に沿 府 つ に て ょ

2 (1) 契約に基づい る手続は、 借款は、 モンゴル国政府 て使用に供される。 なかんずく次の と基金との間で締結され 原則を含むことになる前 借款の条件及び使用に る借 記 款 関 の

(Japanese Note)

Tokyo, November 25, 1993

Excellency,

economic cooperation between the two countries: strengthening the friendly relations and Japanese loan to be extended with a view of the Government of Mongolia concerning understanding recently reached between the representatives of the Government of Japan and I have the honour to confirm the following ø

1. (1) A loan in Japanese yen up to the amount of three billion three hundred and twenty-one the implementation of the Railway the relevant laws and regulations of Japan for referred to as "the Fund") in accordance with Economic Cooperation Fund (hereinafter referred to as "the Loan") will be extended million yen (£3,321,000,000) (hereinafter Transportation Rehabilitation Project the Government of Mongolia by the Overseas (hereinafter referred to as "the Project"). (1) A loan in Japanese yen up to the amount

sub-paragragh (2) of paragragh 2 of the "Funds Government of Japan on June for Development" Initiative announced by (2) The Loan will be extended in line with

the procedures for its utilization will be terms and conditions of the Loan as well as Government of Mongolia and the Fund. The loan agreement to be concluded between the (1) The Loan will be made available

借款契約によって規制 され る。

+ 车 · の 据 置期間の後二十年とする。

(a)

償還

期

間

は、

- (b) 利子率は、 年一 パ ーセントとする。
- (c)る。 支出 期 間 は、 前記 の借款契約の発効の日から五年とす
- (2)対する配慮を含む。)を確認した後に締結される。 ⑴にいう借款契約は、 基金が計画 の実行可能性 (環境に
- (3)延長することができる。 ①にいう支出期間は、 両 政府の 関係当局 の 同意を得て
- 3 (1) て、 用に供される。 ることのある契約に基づいて行われるものを対象として使 必要な生産物又は役務の購入のために両者の間で締結され 者又はコンサルタントに対して行う支払で、 給される役務について行われる。 借款 それらの国で生産される生産物又はそれらの国から供 は、 モンゴル国政府が調達適格国の供給者、 ただし、 当該購入は、 調達適格国に 計画 の実施に 請負業 お
- (2)意され ⑴にいう調達適格国 る。 の範囲は、 両政府の関係当局間で合

governed by the said contain, inter alia, the following principles: loan agreement which will

- of ten (10) years. twenty (a) The repayment period will be (20) years after the grace period
- per cent per annum. (d) The rate of interest will be one
- force of the said loan agreement. five (5)(c) The disbursement period will be years from the date of coming into
- feasibility, including the environmental consideration, of the Project. after the Fund is satisfied of the sub-paragraph (1) above will be concluded (2) The loan agreement mentioned
- of the two Governments. with the consent of the authorities concerned sub-paragraph (1) (3) The disbursement period mentioned in (c) above may be extended
- such contracts as may be entered into between consultants of eligible source countries under Mongolia to suppliers, contractors and/or cover payments to be made by the Government of those countries. produced in and/or services supplied in such eligible source countries for products Project, provided that such purchases are made to be required for the implementation of the them for purchases of products and/or services 3. (1) The Loan will be made available
- agreed upon between the authorities concerned of the two Governments mentioned in sub-paragraph (1) above will be (2) The scope of eligible source countries

与えられ

る。

- 4 又は適当でな 達 か んずく定める。)に従って調 の Ŧ た ンゴ め の ル 国 ガ イド VI 政 場合を除 府 ライン は、 3 (1) く (国 ほ に 際 達され か従うべ いう生産 入札 ることを確保 の き国 手続 物又は役務 際入札 が 適用 する。 の手続 で が き 基 な 金 の を い 調 か
- 5 社 の も 輸送及び モンゴ 間 の公正か ル 国 海上保険に 政 つ 府 自由 は、 関 な競争 借 Ų 款に を妨 基づ 両 国 い げることの の 海 て購入され 運 会社及び海上保険 ある る生 ٧١ 産 か なる 物 の 会 海
- 6 め お 限 モンゴル国 3 い てそ 課さな (1)に の役務 い う生産 ^ の入国 が必要とされ 物又は役 一及び 務 同 の供給 玉 る日本国民は、 に おける滞在 に 関 連 U に必要な便宜 てモンゴ 作 業の 遂 行の ル 玉 た を に
- 7 (1)モンゴル 国政府は、 次のものを免除する

税子等の

借款、

免利

- (a) ての財 又はそれ 基 金 政 に 課 らに関連 つ 徴 い て、 金又は租 借款及 してモンゴ びそ ル n 玉 から生ずる利子に対し に お V て課さ ħ る す ベ て
- (b) 又は役務 日本国の会社に 供 給 て課さ 者 の供給 n 請 る 負 から つい すべて 業者又は 取 て、 得 の する 借 財 コ 政課 款に ンサル 所 得 徴 基 金又は に関 一づい タント て 行 として活動 租 て 税 モ わ ン n る生 ゴ ル 産 す 玉 る に 物
- (c) 負業者又はコン サ ルタントとして活動する 日 本 玉 の

- 4. The Government of Mongolia will ensure procedures are tendering to be followed except where such procurement of the Fund, which set forth, that products and/or services mentioned in inter alia, the procedures of international in accordance with the guidelines for (1) of paragraph 3 are procured inapplicable or inappropriate.
- and marine insurance companies of the fair and free competition between the shipping from imposing any restrictions that may hinder countries. Loan, the Government of Mongolia will refrain insurance of products purchased under the 5. With regard to the shipping and marine
- accorded such facilities as may be necessary in sub-paragraph (1) of paragraph 3 will be supply of products and/or services mentioned required in Mongolia in connection with the 6. Japanese nationals whose services may be for their entry into Mongolia and stay therein the performance of their work.
- (1) The Government of Mongolia will exempt:
- connection with the Loan as well interest accruing taxes imposed in Mongolia on and/or (a) The Fund from all fiscal levies therefrom;
- accruing from the supply of products and, suppliers, contractors and/or consultants in Mongolia with respect from all fiscal levies or taxes imposed (b) Japanese companies operating as to be provided under the Loan; to the income
- contractors (c) Japanese companies operating and/or consultants

モンゴルとの円借款取極

び設備の輸入及び再輸出に関してモンゴル国において課 会社につい されるすべての関税及び関連の財政課徴金 て、 計 画 の実施のために必要な自己の資材及

- (d)て、 国において課されるすべての財政課徴金又は租税 る日本国の会社から取得する個人所得に対してモンゴル 計 画の 供給者 実 施 請負業者又はコンサルタントとして活動 に従事する日本国民である被用者に つ す ٧١
- 8 をとる。 モンゴ ル 国政府は、 次のことを確保するため に必要な措 置
- (a) 借款が適正にかつ専ら計画のために使用されること。
- (b) ح のために適正にかつ効果的に維持され及び使用されるこ 借 款に基づいて建設される施設がこの了解に定める 目 的
- 9 る。 し、 モンゴル国政府は、要請に応じ、 計 画 の 実施 の進捗状況に関する情報及び資料を提供 日本国政府及び基金に対 す
- 10 の あるいかなる事項についても相互に協議する。 両 政府は、 前記の了解から又はそれに関連して生ずること

認 されれば幸い 本大臣は、 閣下が であります。 前記の了解をモンゴル国政府に代わって確

本大臣は、 以上を申し進めるに際し、 ここに重ねて閣下に向

> equipment needed for the implementation of re-export of their own materials and duties and related fiscal charges imposed the Project; and in Mongolia with respect to the import and

六一八

- contractors and/or consultants. Japanese companies operating as on their personal income derived from fiscal levies or taxes imposed in Mongolia implementation of the Project from all (d) Japanese employees engaged in the suppliers,
- 8. The Government of Mongolia will necessary measures to ensure that:
- exclusively for the Project, and (a) the Loan be used properly and
- effectively for the purpose prescribed in (b) the facilities constructed under the Loan be maintained and used properly and this understanding.
- 9. The Government of Mongolia will, upon Project. the progress of the implementation of the the Fund with information and data concerning request, furnish the Government of Japan and

other in respect of any matter that may arise 10. The two Governments will consult with each from or in connection with the foregoing understanding.

behalf of the Government of Mongolia. would confirm the foregoing understanding I should be grateful if Your Excellency on

ţ Your Excellency the assurance of my I avail myself of this opportunity to renew highest

千九百九十三年十一月二十五日に東京でかって敬意を表します。

日本国外務大臣 羽田 孜

モンゴル国

通商産業大臣 ツェベグミドィン・ツォグト閣下

consideration.

(Signed) Tsutomu Hata Minister for Foreign Affairs of Japan

His Excellency Mr. Tsevegmidiin Tsogt Minister for Trade and Industry of Mongolia

モンゴル側書簡

(訳文)

次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。 書簡をもって啓上いたします。本大臣は、 本日付けの閣下の

(日本側書簡)

政 府に代わって確認する光栄を有します。 本大臣は、 更に、 閣下の書簡に述べられた了解をモンゴル国

かゝ って敬意を表します。 本大臣は、 以上を申し進めるに際し、 ここに重ねて閣下に向

千九百九十三年十一月二十五日に東京で

モ ンゴル国

通商産業大臣 ツェベグミドィン・ツォグト

日本国外務大臣 羽田 孜閣下

(Mongolian Note)

Tokyo, November 25, 1993

Excellency,

receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows: I have the honour to acknowledge the

"(Japanese Note)"

behalf of the Government of Mongolia the Note. understanding set forth in Your Excellency's I have further the honour to confirm on

consideration. to Your Excellency the assurance of my highest I avail myself of this opportunity to renew

(Signed) Tsevegmidiin Tsogt Minister for Trade and Industry of Mongolia

Mr. Tsutomu Hata of Japan Minister for Foreign Affairs His Excellency

(参考)

することについての両政府の了解を確認したものである。 この取極は、海外経済協力基金がモンゴル政府に対し、三十三億二千百万円までの円借款を供与